

2023年度 特定非営利活動法人晃智会 事業計画書

2023年5月1日

1. 総論

新型コロナウイルス感染症の影響も薄れ、利用定員を超える日も見られるほど利用者数が増加し、過去最大稼働率と収益となった。

11月に新店舗開所の見通しであり新店舗の体制構築が今年度の優先課題。

2. 重点目標・業務計画

(1) 稼働計画

①ROHAS 利用者数の増加

⇒平均稼働率 90% (一日平均 18 人)

②DAISY 開所

11 月開所予定

ROHAS 利用者からの移行も含め 3 月までに 50%稼働(一日平均 10 人)を目指す

(2) 業務計画

①DAISY 開所

②人材育成

③グループホーム設置準備

(3) 業務改革

①業務のオンライン化

・会議や勉強会のオンライン化

・各種書類のオンライン化

②勤怠調整

・2 店舗での入れ替え配置体制の検討

(4) 人員

・新店舗に対応できる人材の確保

2 店舗とも人員基準 1.7:1

・医療ケアへの対応に向けての看護職員の増員

・将来を見据えた新卒の若い世代の受け入れ